

FAM-NET II

通信カートリッジ

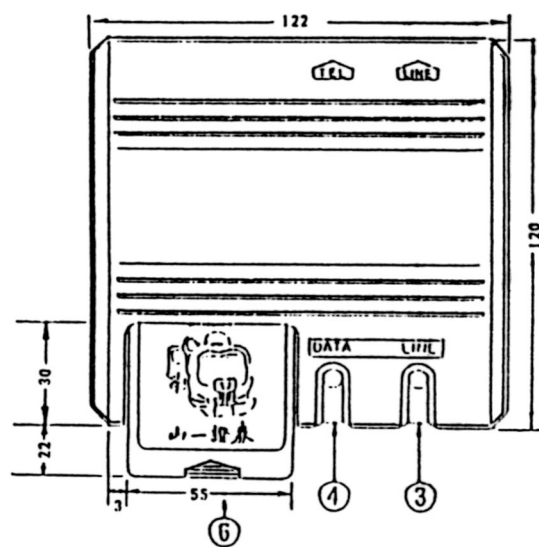
取扱説明書



正誤表

5 ページ

5. 外観図



目 次

1. 概 要	
1-1 概 説	1
1-2 特 長	1
2. システム接続図	2
3. 準 備	3
4. 操作手順	4
5. 外観図	
5-1 通信カートリッジ	5
5-2 通信キーボード	6
6. 性能・機能	7
7. ネジ止め式ローゼット電話機を御利用の方へ	8
8. カートリッジ取扱いについてのお願い	9
9. 保証・サービスについて	9
10. 付 録	10

1. 概要

1-1 概説

この通信カートリッジは、ファミリーコンピュータ、または、互換機を端末とし電話回線につなぐためのモデム、及び通信用 ROM ソフトを内蔵した、通信のためのインターフェイス・カートリッジです。

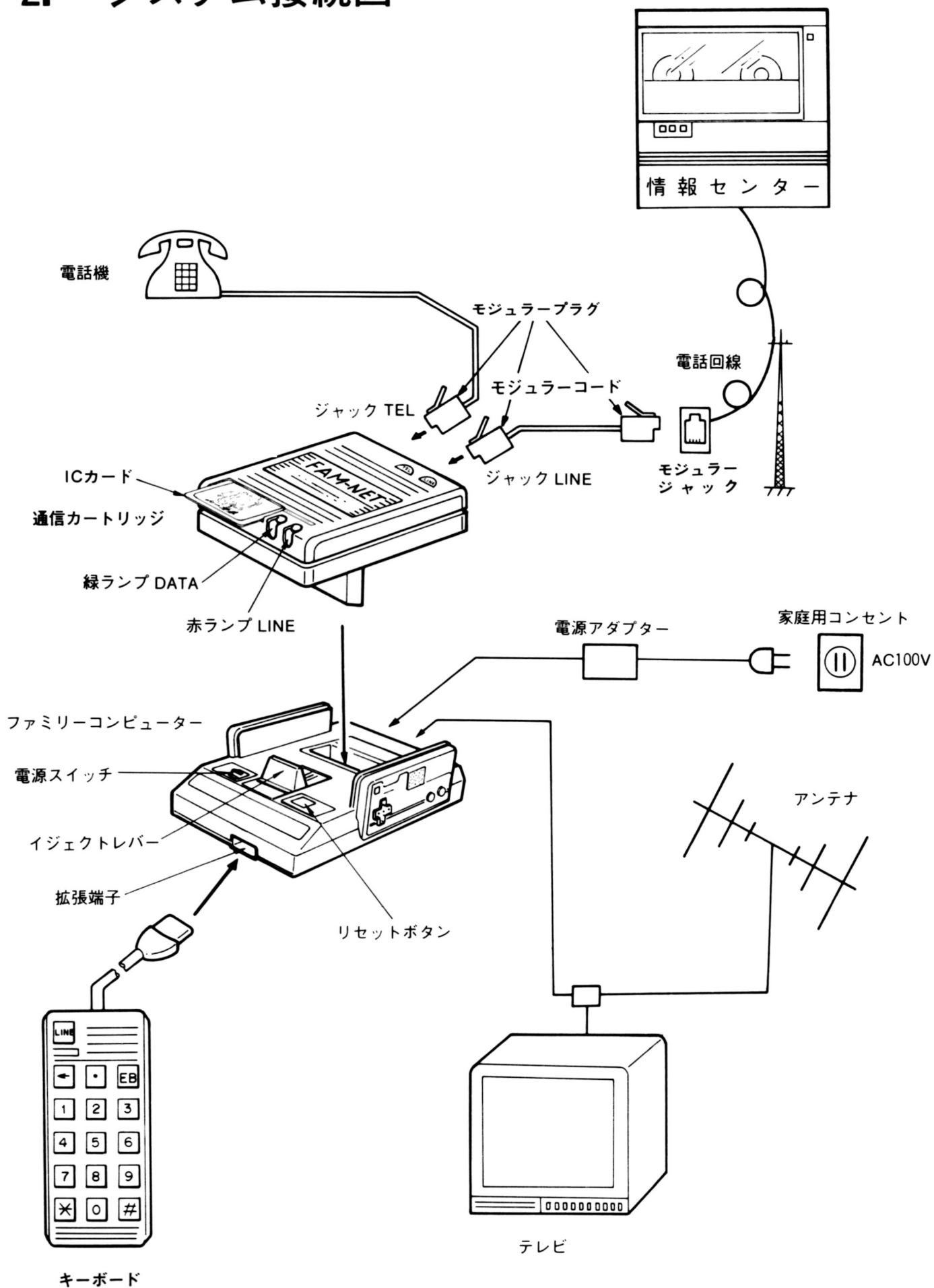
通信カートリッジをファミリーコンピュータのスロット部に挿入することで、電話回線を利用した情報通信が可能となります。容易に目的の情報サービスセンターに接続することができ、付属のキーボードによりデーターのやりとりができます。

1-2 特長

- ファミリーコンピュータと、この通信カートリッジを組み合わせると簡単に情報通信ができます。
- 通信カートリッジは、通信用の ROM ソフトカードとモデムを小型一体化し、コンパクトに設計してあります。
- 通信カートリッジ専用のカスタム IC を使用し、信頼性の向上をはかっております。
- 付属のキーボードにより簡単に情報サービスを受けることができます。
- 赤ランプの点灯機能により、ファミリーコンピュータの通信状態の判別がモニターできます。
- 通信カートリッジをファミリーコンピュータに接続した状態で、通話とコンピュータ通信を任意に使い分けることができます。

※ファミリーコンピュータは任天堂(株)の商標です。

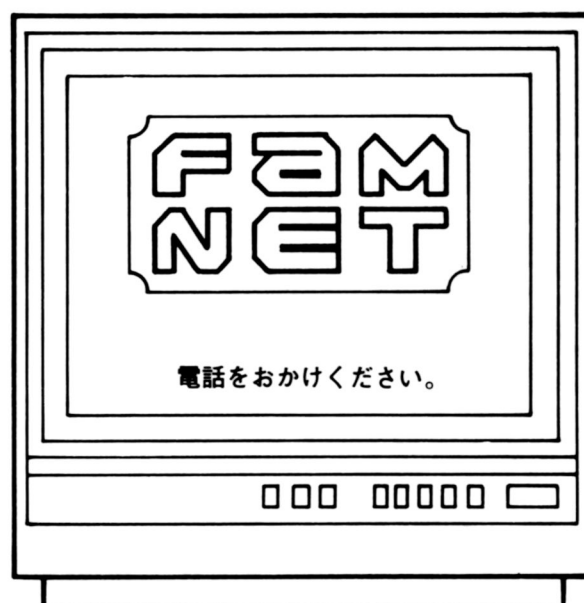
2. システム接続図



3. 準備(2頁・2. システム接続図参照)

- 1) ファミリーコンピュータの電源アダプターを家庭用コンセント(AC100V)に接続して下さい。テレビと接続されていること、ファミリーコンピュータの電源スイッチがOFFになっていることを確認して下さい。(TVのチャンネルは1chか2chをファミリーコンピュータ背面で選択して下さい。)
※ ファミリーコンピュータの取扱い説明書を参照して下さい。
- 2) ファミリーコンピュータへ通信カートリッジ(ランプ側を前にして)をしっかりと挿入して下さい。
- 3) 付属のモジュラーコードで、通信カートリッジ背面のジャック(LINE)と電話回線(屋内配線から電話機へ接続されている線)を接続して下さい。
通信カートリッジ背面のジャック(TEL)と電話機(コード先端のモジュラープラグ)を接続して下さい。
- 4) ファミリーコンピュータ前部にある拡張端子(15ピンのジャック)差込み口へキーボードのコネクターをしっかりと挿入して下さい。
- 5) ファミリーコンピュータの電源スイッチをONにしますと、白地に青文字で“FAMNET”と表示され、つづいて青地に白文字で下図のような初期画面が表示され準備が完了します。
- 6) ここまでできましたら次の「4. 操作手順」へすすんで下さい。下図画面にならないときは、「2. システム接続図」参照の上、1)からやり直して下さい。

* 初期画面 *



4. 操作手順

- 1) テレビ画面に“電話をおかけください”の表示のあることを確認したのち、情報センターを電話で呼び出します。
- 2) 情報センターからの受信音(ピー音)確認後、キーボードの LINE (赤) ボタンを 1 回押しますと、通信カートリッジの赤ランプが点灯し交信状態となり、緑ランプ点灯後情報センターとの交信開始となります。受話器を戻して下さい。画面が変わり、情報センターからのメッセージが出ます。

※ 情報センターからのメッセージが出ないときは、電話をかけ直すか、ファミリーコンピュータのリセットボタンを押して、初期画面に戻して下さい。それでもメッセージが出ないときは、通信カートリッジ背面のモジュラーコネクターの接続を確認して下さい。

- 3) 情報センターからのメッセージが出て“>”マークが表示されますと、入力待ち状態となります。情報センターからの指示に従って操作(キーボードからの入力)を行って下さい。(パスワード; PASSWORD, 暗証番号; アンショウバンゴウなど)

(入力は、数字入力後、**#** キーを押す事により実行されます。**#** キーを押さない限り実行されません。よって訂正も可能です。)

- 4) 必要に応じて、LINE (赤) ボタンを押す事により電話回線の切断を行う事ができます。(終了時)

赤ランプおよび緑ランプの消灯を確認して下さい。

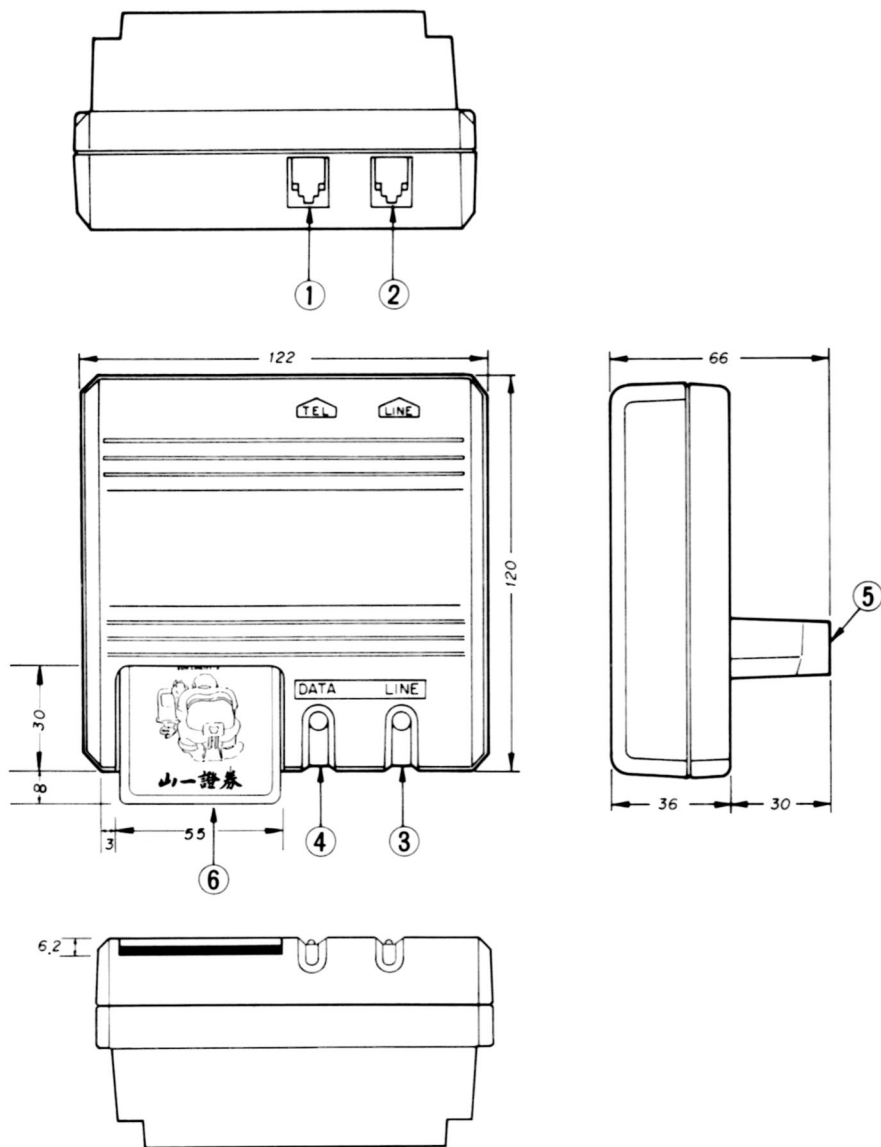
※ 尚、操作手順については、御利用の情報センターの取扱い説明書、手引き書を御参照下さい。

追記

初期画面時において**EB** キーを押しますと、7 bit 動作、8 bit 動作の切替えができます。これは、将来、各情報センターとの接続の為のものです。**EB** キーを押さない最初の状態(初期画面)では 8 bit 動作(青地)となっております。)

5. 外観図

5-1 通信カートリッジ



① モジュージャック(TEL)

電話接続用モジュージャック

② モジュージャック(LINE)

回線接続用モジュージャック

③ 赤ランプ(LINE)

通信カートリッジ回線接続時点灯

④ 緑ランプ(DATA)

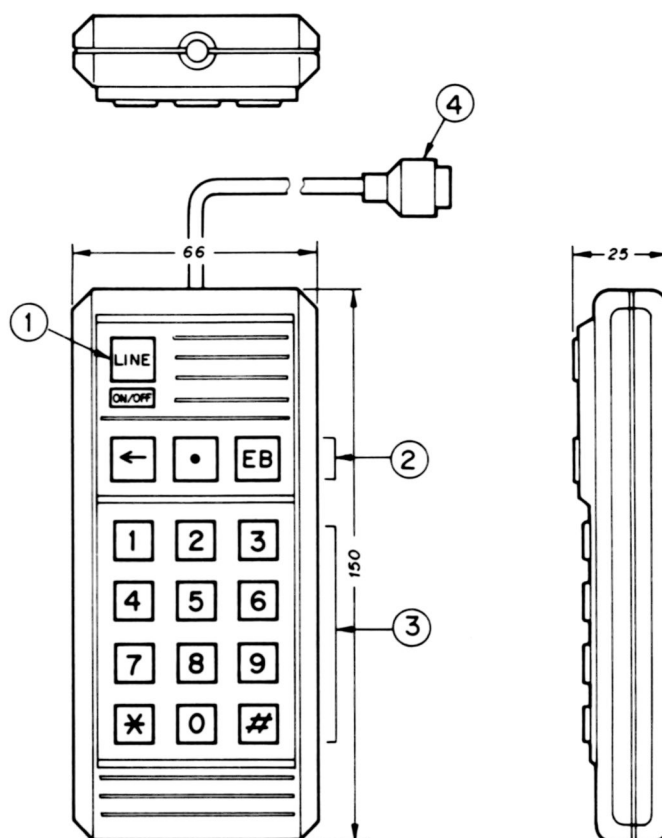
情報センターとの交信中点灯

⑤ コネクター

ファミリーコンピュータスロット部に接続

⑥ ICカード

5-2 通信キーボード



① LINE(赤)ボタン

通信カートリッジ LINE ON/OFFスイッチ

② ファンクションキー

ROM ソフト内容により、特定の機能を持たせる。

誤って入力した文字、数字を消去するためのキースイッチです。

1回押しますと、パスワード・暗証番号等のキーボードから入力した文字又は数字が表示されます。再度押しますと表示されなくなります。

③ 入力キー

~ 数字入力テンキー

スペースキー

実行キー

小数点入力キー (②)

④ コネクター

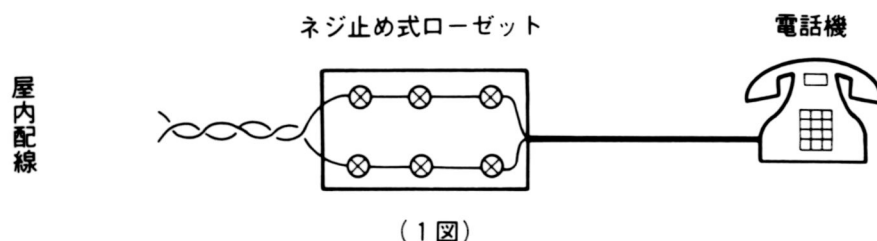
ファミリーコンピュータ拡張端子に接続

6. 性能・機能

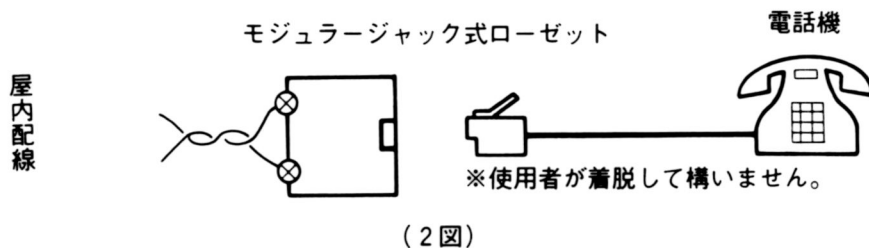
使用温度範囲	0 ～40℃
使用回線	電話回線
通信方式	2 線式全二重
変調方式	FSK
同期方式	調歩同期
通信速度	300bps
モデム	CCITT V.21 準拠
フレーム	スタートビット 1 データービット 8 ストップビット 1
基準クロック	3.5795MHz
使用コード	JIS 第一水準漢字及び JIS-7、JIS 8 英数カナ
回線終端インピーダンス	600Ω
回線との接続	モジュラーコネクター
回線との切り換え	リレーによる
リレー制御	プログラムによる
ファミコンとの接続	60p カードエッジコネクターに接続
画面構成	漢字の場合 12行×15文字 英数カナの場合 25行×30文字
電源	DC 5 V (ファミリーコンピューター本体より供給)
入力装置	キーボードを設けてこのキーにより行う
キーボード	ファミリーコンピューター前部拡張端子に接続 1、2、3、4、5、6、7、8、9、0、#、*、・、及び 3 種のファンクションキー
接続機種	ファミリーコンピューター 任天堂(株)製 twin FAMICOM シャープ(株)製

7. ネジ止め式ローゼット電話機を御利用の方へ

現在使用されている電話機が下図の接続のものは変更が必要です。



1 図の接続から 2 図の接続へ変更しなければなりません。



工事については NTT または工事資格のある業者に依頼して下さい。(有償です。)

モジュージャック付き電話機を御利用の方は工事の必要はありません。

(注) 通信カートリッジを使用しないとき、ローゼットに電話機を接続しないで外したままにしますと、回線使用不能になりますので必ず電話機をローゼットに接続して下さい。

8. カートリッジ取扱いについてのお願い

- ★ 精密機器のため、極端な温度条件下での使用や保管および強いショックを避けて下さい。
絶対に分解しないで下さい。
- ★ 端子部を手で触れたり、水に濡らしたり、汚さないようにして下さい。
故障の原因になります。
- ★ カートリッジを抜く時は、必ずイジェクトレバーを使って下さい。
- ★ キーボードについても極端な温度条件下での使用や保管および強いショックを避けて下さい。
- ★ IC カードは、むやみに引抜かないで下さい。特に使用途中での引抜きは故障の原因になります。

9. 保証・サービスについて

- ① 取扱い説明書・本体注意ラベル等の注意書にしたがった正常な使用において故障が発生した場合には、当社サービス係までご連絡下さい。
- ② 保証期間は、6ヶ月間と致します。この期間中の当社責任による故障は無償で修理致します。
- ③ 使用上の誤り、または不当な修理、改造による故障、損傷については有償となります。
- ④ お買上げ後に落とされた場合、火災・公害および地震・風水害その他天災地変等の外部要因による故障・損傷についても有償となります。

※本書は日本国内のみにおいて有効です。

10. 付録

《山一証券のサンライン(F-II)への接続方法》

1. 2 頁の、2. システム接続図どおり接続されている事を確認して下さい。
2. テレビ画面の「FAMNET」の表示(3 頁参照)が**白地**から**青地**に変わったら、山一証券の情報センターへ電話をかけて下さい。
※電話番号は山一証券から、サンライン(F-II)御利用者にお知らせします。
3. センターからの信号受信音(ピー音)が聞こえたらキーボードの LINE(赤) ボタンを押して下さい。
4. 通信カートリッジの赤ランプが点灯し交信可能状態となります。続いて緑ランプが点灯し交信が始まりますので、受話器を戻して下さい。
5. 画面でユーザー ID とパスワードの入力を要求しますのでキーボードから入力のうえ **#** キーを押して下さい。
※ユーザー ID とパスワードは、山一証券からサンライン(F-II)御利用者にお知らせします。
6. 続いて暗証番号の入力を要求しますので、山一カード・山一 UC カードをお申し込みの際お決めになった暗証番号をキーボードから入力のうえ **#** キーを押して下さい。
7. 以後の操作はサンライン(F-II)操作マニュアルに従って下さい。

※操作マニュアルは山一証券からサンライン(F-II)御利用者にお届けします。

株式会社 ブリヂストン

○本社

〒104 東京都中央区京橋 1 丁目10番 1 号

FAM NET サービス係

電話 (03) 567-0189

メモ
